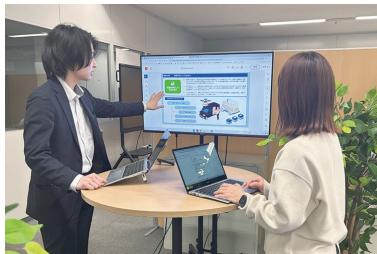




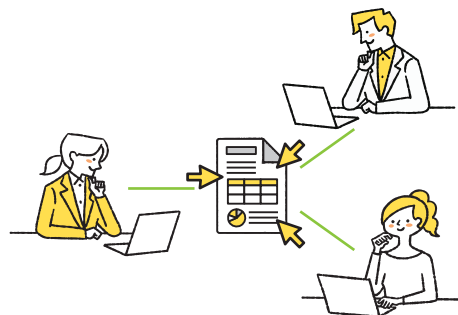
DXへの取組

令和7年4月、都道府県で初めて『Google Workspace』を全庁導入し、全職員が生成AI『Gemini』や『NotebookLM』を自在に活用できる環境を整備しました。さらに、最先端のデジタルツールに加え、座席を固定しないフリーアドレス制の導入や『新しい働き方のルール』を策定することで、生産的でクリエイティブな職場づくりを推進しています。



「新しい働き方の実現のためのルール」の例

- カレンダーツールの活用による日程調整の効率化
- 打合せ・会議でのPC利用によるペーパーレス化
- 文書・資料の共同編集によるとりまとめ作業の効率化



充実した研修制度

1 新規採用職員研修

採用後は、自治研修所にて新規採用職員研修を受講します。職員としての基本的な知識や県の現状を学ぶほか、同期とのつながりをつくる機会にもなります。



研修科目例

「秋田県の重要課題」、「接遇・ビジネスマナー」、「法令の基礎知識」、「地方議会制度」、「自治体トップ講話」など

2 能力開発研修

幅広い分野の研修を多数用意しています。目指すキャリアや伸ばしたい能力に合わせて知識・スキルを習得することで、自身の成長につなげられます。



研修科目例

「段取り力向上」、「発想カトレーニング」、「データの見方・活かし方」、「エビデンスに基づく政策立案」、「業務に役立つ法令の読み方」など

3 派遣研修

民間企業や中央省庁、研修機関などへの1~2年の派遣研修を積極的に実施しています。外部の視点を養うことで、県の施策に反映できる力を高められます。

近年の派遣研修先の例

【民間企業】

- ソフトバンク(株) ● 三菱商事(株) ● 日本航空(株) ● トヨタ自動車(株)

【国の機関(中央省庁)等】

- 総務省 ● 文部科学省 ● 環境省 ● 資源エネルギー庁 ● 秋田労働局

【大学院・研修機関等】

- 政策研究大学院大学 ● 自治体大学 ● 東北自治研修所

※このほか海外への派遣募集がある年度もあります。(実績:シンガポールなど)

4 ブラザー・シスター制度



新規採用職員一人ひとりに、先輩職員である「ブラザー」または「シスター」がつき、日々の仕事の進め方や職場の基本的なルールなど、幅広く相談に応じサポートします!